

令和5年度モニタリングシート

【施設名等】

施設名	大洲市林業総合センター	位置	大洲市菅田町菅田甲 1954-42
指定管理者名	大洲市森林組合	所管課	農林振興課 Tel0893-24-1727

【施設の概要】

設置年月日	昭和61年3月	構造	木造2階建
設置目的	林家の経営技術向上並びに地域林業組織の充実及び拡大を図り、林家経営の安定及び合理化並びに林業の発展を図る。		
施設機能	情報提供、情報交換の場として講習会等に利用		
利用料金等	大洲市林業総合センター条例に規定する範囲内で、市長の承認を得て指定管理者が定める。		
開館・閉館	開館 午前8時30分	閉館	午後10時00分
指定管理業務内容	森林・林業・木材産業の現状を広く市民に周知するため、情報提供、情報交換の場として施設の利用促進を図るとともに、大洲市の森林整備のための人材育成の講習会等により林家経営の技術向上、安定、合理化を図る。		
施設管理体制	指定管理業務兼務職員を配置するとともに、施設利用者に対しては、それぞれの担当分野で対応し、情報提供のための定期的な職員会を開催する。		

【施設利用者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R5年度	121	170	92	100	147	39	114
R4年度	166	86	128	103	161	79	137
比較	▲45	84	▲36	▲3	▲14	▲40	▲23
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R5年度	102	249	153	112	87	1,486	
R4年度	91	202	173	152	161	1,639	
比較	11	47	▲20	▲40	▲74	▲153	

【指定管理者としての収入・支出(決算)】

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
指定管理料		人件費	
使用料金	3,336	事務費	
その他		事業費	
		管理費	3,336
合計	3,336	合計	3,336

【サービス向上に向けた取り組み】

R5年度	大洲市児童生徒用木製机椅子制作業務に取り組んだ。 高齢化による担い手不足の問題解決のため林業技術の習得及び指導を実施。
R4年度	乾椎茸の増産推進を図り、減少している椎茸生産者の確保を図る。 林業技術の習得及び労働安全に対する研修等の実施。

【利用者から要望と対応状況】

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
特になし	

【指定管理者の自己検証】

令和5年4月に新規高卒職員2名、役員、職員参加によるコンプライアンス研修会を開催した。 組合員に対する接し方、対応、ハラスメント等について指導を受け注意喚起を呼びかけた。 他方で林業就業者不足を懸念していたが上記のとおり、2名の新卒者を採用した。
---

【施設所管課の検証・評価】

施設の管理及び運営は、仕様書に従い適正に行われている。 令和5年度は、担い手対策事業を活用し、林業技術者の指導育成を実施いただいた。 今後も、市民への森林・林業・木材生産の情報発信及び高齢化による担い手不足の課題解決のため、各研修会等の開催により当施設の利用者増加を期待するとともに、森林の持つ多面的機能の発揮を推進していただきたい。
---